

公明党

小泉文子

●高柳駅の整備

問 高柳駅の自由通路及び橋上駅舎整備の進捗と工事の着手はいつからか。

答 詳細設計は東武鉄道に委託し進めている。工事は土地区画整理事業による複線化用地の使用開始後28年度から着手し、30年度末までに施設一部の供用開始を目指している。

問 東武アーバンパークライン複線化に向けた状況はどうなっているか。

答 鉄道沿線において各種調査や測量を進め、本市を含む沿線自治体と、道路と鉄道との交差に関する協議を進めている。

問 複線化区間の上にかかる2つの橋の改良計画についてどうなっているか。

答 複線化に合わせて2つの跨線橋とも車の対面交通及び歩行空間が確保できるように有効幅約7mに拡幅する。

●土木行政

問 上大津川河川改修の進み具合はどうか。

答 今年度、大津川合流部や県道交差部付近の実施設計を行い、県と整備の時期、内容の協議を行っている。今後、測量を実施し地権者と交渉する。その後は用地買収と橋の実設計の後、工事着手し、31年度に完了する。

問 しいの木通りの信号機の設置の進み具合はどうか。

答 公安委員会で設置するとの決定がされているが、電柱地中化のため準備に時間を要している。優先順位が高いので市として早期設置を働きかけていく。



8月に行われた手賀沼ぐるぐる体験ツアー

問 手賀沼を生かしたまちづくりするための施策は何か。

答 道の駅しようなんや手賀沼フィッシングセンターの整備やイベントの開催、利便性の向上、舟運事業の展開、農業イベントの収穫体験、戦略的なプロモーションの実施などに取り組む。

●道路行政

問 手賀・布瀬地域の新市建設計画道路の進み具合はどうか。

答 今年度設計に着手し、今後詳細調査を行い、交差点及びカーブの急な場所の改良を行い、31年度までに完了する。

小松幸子

●市立柏病院

問 本年1月、公明党柏市議団は市立柏病院移転建てかえ凍結に関する申し入れをした。現在、各町会との意見交換会が実施されている。市民の声を受け、市長は移転から現地建てかえの考えに変わったということはないか。

答 意見交換会を通じて市民の皆様が安心安全な医療を持続的に提供するには公立病院として果たすべき役割と目指すべき病院の姿を明確にすることが重要である。今後11月にかけて10町会で実施していく予定である。

しかるべき時期に判断していく。いろいろな意見を聞くことによって、市長の移転への気持ちが変わることはないか。

答 基本的なスタンスは変わっていないが、さまざまな意見を聞き、もう一度いろいろな考えをしなければいけないと認識している。

●PFI(※)学校エアコン設置

問 松戸市では小中学校空調設備整備PFI事業について3月25日実施方針等を公表し、来年3月に事業契約を締結する。1年間で1427教室にエアコン設置ができ、順次、維持管理業務が開始となる。このようなPFI事業の導入を図るべきでは。

答 学校へのエアコン整備は子どもたちの学習環境における重要な要素であると認識している。しかし、設置時期については、安全安心な施設環境の確保と教育環境の質的向上に係る事業をあわせて総合的に検討していく。PFI方式のほかにも直接工事方式やリース方式等がある。最良の方式を採用できるように調査検討を継続していきたい。

●北柏駅北口エスカレーター設置

問 エスカレーターの設置は多くの利用者が切望している内容である。28年度着工に向け進めているが、進捗状況は。

答 26年度に実施した調査検討業務により、既存の階段部分にエスカレーター一基を設置する案を策定、28年度には工事を行い駅へのアクセスと利便性の向上を図っていく計画である。

中島 俊

●小中学校のエアコン導入

問 松戸市ではPFI方式を採用し来年度エアコンを導入する

と聞いている。直接工事と違い、PFIのメリットとして補助金交付金、起債それぞれが活用できること。2つ目に設計から整備完了まで単年度(1年間)で完了し、それぞれ学校間の公平性が確保できること。3つ目にコストの縮減が図れ、民間事業者の賃金活用による公的財政支出の平準化が図れること。4つ目に地元企業の参画で参加条件の設定に配慮することで地元企業を多く参画させることができ

答 教育環境の質的向上は必須である。今後十分検討していきたい。

問 地域の諸問題

問 毎年実施されていた増尾近隣センターでの健康診断が今年度は中止となった。その理由は。

答 駐車スペース水平確保の結果、検診車が入れなくなりました。地元の方々から検診再開要望が上がっていることは承知している。いまだ一度検診をとめる場所を協議している。検診再開が可能となるよう約束させていたたく。

無所属

北村和之

問 市長の政治姿勢について

答 2025年をピークに本格的な人口減少局面に入らる中で、特に人口を意識したまちづくりを進めることが重要と考える。今後は交流人口やベースとなる定住人口をふやし、生活利便性を向上させる、地方自治体の基本的なサービスの質を上げ、高齢者福祉について質を上げ、全国の中でも高い行政サービス水準を持つ自治体となること、現在策定中の柏市次期総合計画を羅針盤とし、各施策を展開し、市民の皆様が住み続けたいと思いうまにしていきたいと考える。

会議録暫定版を公開中

質疑並びに一般質問の詳細は市議会ホームページで

校正中の会議録原稿を「暫定版」としてホームページでいち早く公開しています。議会だよりの詳細は会議録暫定版をごらんください。なお、実際の会議録と一部異なる場合がありますので御了承ください。過去の本会議や委員会の会議録もホームページでごらんいただけます。

柏市議会 で 検索

内田博紀

●市長の政治姿勢について

問 公立夜間中学を一つの選択肢とした義務教育未就学者への学習権保障施策を進める上で、国の動きをどう反映する意向であるか。

答 夜間中等義務教育拡充議員連盟による国会院内の集いが開かれた。本年7月30日付で文部科学省から「義務教育修了者が中学校夜間学級への再入学を希望した場合の対応に関する考え方について」という通知が示された。義務教育を修了できなかった方に対しては、社会が支えて行く必要があるという観点から、公立夜間中学は義務教育未就学者の学習支援方法として有効な手段の一つであると引き続き認識をしている。

高松健太郎

問 西原近隣センターのトイレ改修事業について

答 子どもたちの集まる夏休みなどに工事が重なったこともあり、対応が十分ではなかった。今後は安全対策に配慮したい。

●十余二小の通学路の安全確保について

問 十余二小の通学路の安全確保について

答 交通量も多く、登校中事故が発生している。来年3月には隣接地に大型商業施設が店舗する予定もあり、さらなる交通量の増加が予想されるため登下校時の安全対策強化の必要性を認識している。実現に向け積極的に働きかけをしていく。

上橋 泉

●市立病院の建てかえ問題

問 意見交換会の第2巡が終了するまでは凍結を解除しないと約束できるか。

答 凍結解除の時期については現時点では設定せず、今後の状況を見ながら適宜判断する。

問 少なくとも第2巡が終わるまでは凍結は解除しないと約束

※PFI = Private Finance Initiative (プライベート・ファイナンス・イニシアチブ) の略。公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法。